



一般社団法人 沖縄県情報産業協会

お問い合わせ	IT-X事務局 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地 琉球大学 地域創生総合研究棟3階 304号室
電話番号	098-943-4643
FAX	098-943-4642
受付時間	9:00~18:00 (土・日・祝日は除く)
E-mail	info@itedu.okinawa
URL	https://www.itedu.okinawa



企業の未来を拓く
ITリーダーの育成を支援します



事業概要

Business Summary

IT-X事業(アイティ・クロス)事業は、沖縄県情報産業協会が沖縄県の「先端IT人材育成支援事業」により実施するIT人材育成事業です。

IT-X事業では、県内IT事業者が高単価の受託業務を発注するための技術力・マネジメント力の高度化やDX推進事業者へと転換を図り、Society5.0時代に対応できる企業へと成長・発展していくための取組を促進していくことを目的に、先端IT技術習得に関わるスキルアップ講座を実施します。

対象分野

Target areas



対象人材

Target persons

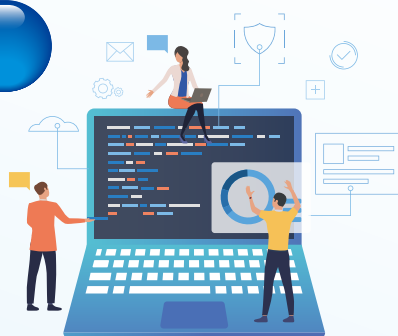
- ☒ 県内IT関連企業の技術者および管理者
- ☒ ITサービスに関する新ビジネスの従事者
- ☒ 各産業のIT部門の技術者および担当者

IT-X講座の3つのポイント

POINT 1 「先端IT人材育成支援事業」を活用することで受講料を**大幅に低減できる**

POINT 2 県外で実施されている最先端のスキルアップ講座を**県内で受講できる**

POINT 3 OJT・PBL講座の利用で県外ITベンダーなどからの**受託率をアップできる**



IT-X講座活用シーン

例えば、県外で最先端のサイバーセキュリティ講座を受講する場合、一般の受講費用として**約100,000円/人+渡航費・滞在費**がかかり、企業側の負担が大きくなります。

IT-Xを活用すると

県外受講の場合と同等レベルの講座が**一般受講費用の半額以下で受講可能**です。講師を沖縄に招聘する為、交通費・渡航費もかかりません。

講座

Course

OJT講座

新規案件の発注が見込まれる県外企業に受講者を派遣し、On the Jobにて業務ノウハウ・技術スキルを修得します。

詳しくは、P3

PBL講座

新規案件の発注が見込まれる県外企業から講師を招聘し、案件ベースの演習により業務ノウハウ・技術スキルを修得します。

詳しくは、P4

POINT

- 業務案件の発注元企業が講師を務めるため、案件特有の業務ノウハウを習得できます。
- 講師企業(発注元企業)は、県内企業・県内技術者のレベルを見極め、受発注を検討することができます。
- 受講者(受注企業)は、受注前に、案件特有の業務ノウハウ・技術スキルを習得できるため、スムーズに業務に移行できるようになります。

プロジェクトマネジメント力養成講座

より効果的なプロジェクト運営のためのマネジメントスキルを体系的に習得するための講座の実施、受講のサポートを行います。

詳しくは、P7

ビジネスプロデュース力養成講座

先端IT技術を活用したビジネス創出に取り組むプロデュース力やコンサルティング力を養成する講座の実施、受講のサポートを行います。

詳しくは、P7

先端IT技術講座

IoT、AI、クラウドコンピューティング、ビッグデータ等、DXデジタルトランスフォーメーションを推進するために必要となる先端IT技術の習得を図るための講座の実施、受講のサポートを行います。

詳しくは、P8

資格対策講座

先端IT技術の習得レベルを可視化するための資格対策講座の実施、受講のサポートを行います。

詳しくは、P8

POINT

- 先端IT人材育成支援事業の活用により、先端IT人材の育成に係る経済的負担を軽減することができます。
※受講料は、一般受講費用の約3割となります。
- 県外で実施している講座を沖縄にて開催できることから、渡航費用等の負担を軽減することができます。
- IT関連企業以外の企業に従事するIT技術者・担当者も受講可能です。

県外の案件発注見込企業から、直接、案件に関する業務スキル等のノウハウを学ぶことで案件獲得を目指します。

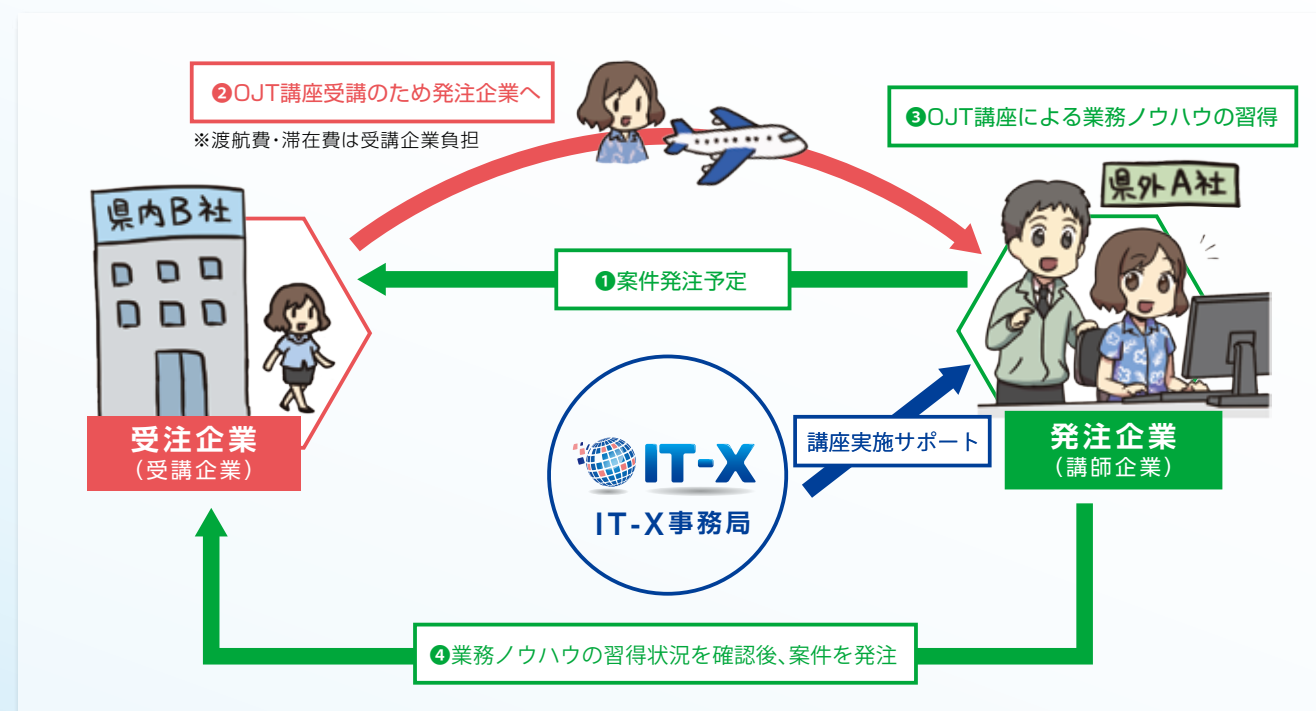
OJT講座

県外の案件発注見込企業（研修事業者）へ**受講者を派遣し**、On the Jobにて案件に関する業務スキルおよび技術スキルを習得することで、高度な技術が要求される案件の受注を目指します。

実施日数 10～30日間

開講人数 1名

- 受講者の県外への渡航費、滞在費等は受講企業負担となります。
- 1案件に付随する講座は最大3講座まで実施可能（30日間×3講座＝最大90日間）
- 講座終了後、講師企業は受講企業に対し、1講座につき1回の現場視察を行う事ができます。



OJT講座の事例

案件名：決済管理システム システムリニューアル業務
 講座名：【オンライン】決済管理システムリニューアル PJT スキル習得講座（機能拡充対応）
 講座期間：17 日間
 講座内容：

- ・ DX 推進 PJT におけるプロジェクトマネジメント
- ・ 機能要件検討（モード切替）
- ・ 機能要件検討（整理券・入場案内）
- ・ 要件整理・課題管理

 受講人数：1 名
 成果：講師企業より受講企業に対し予算約 1000 万円の関連業務を発注

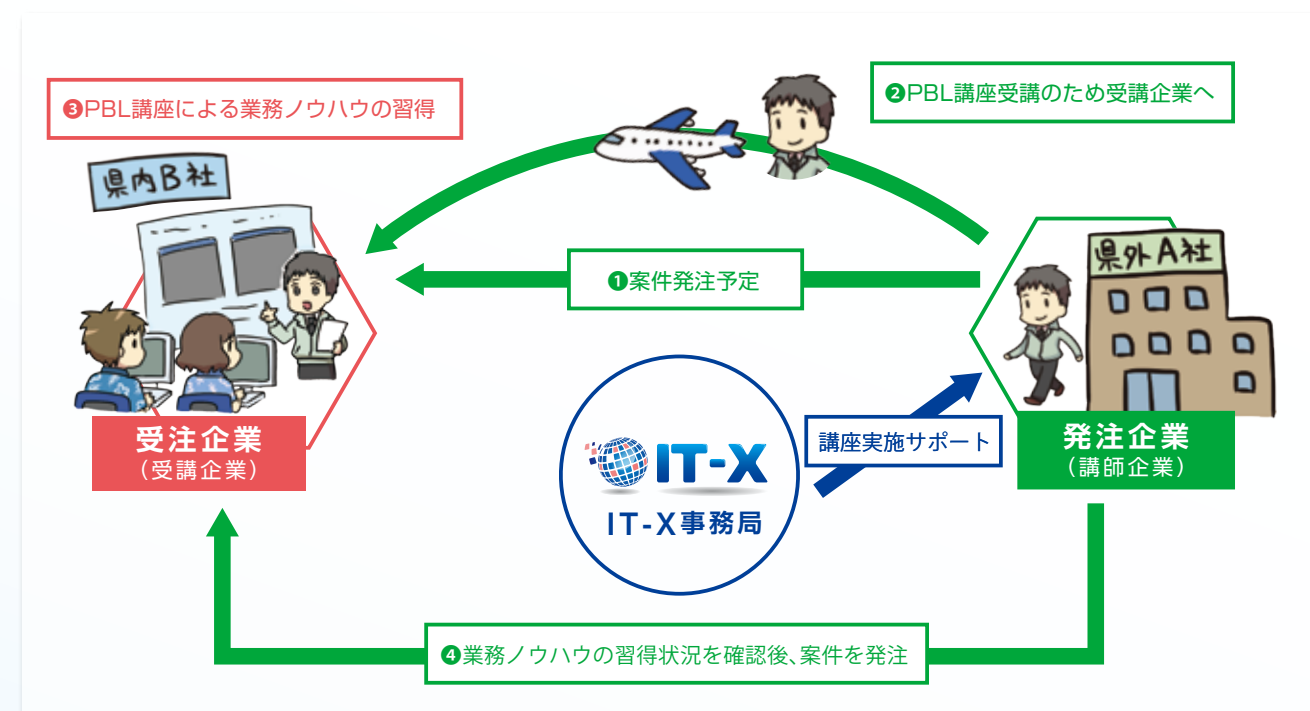
PBL講座

県外の案件発注見込企業（研修事業者）から**講師を招聘し**、プロジェクトチームに対して、プロジェクトベースの演習（Project Based Learning）を行い業務スキルおよび技術スキルを習得することで、高度な技術が要求される案件の受注を目指します。

実施日数 5～20日間

開講人数 5～10名

- 講師の県外からの渡航費、滞在費も助成対象となります。
- 1案件に付随する講座は最大3講座まで実施可能（20日間×3講座＝最大60日間）



PBL講座の事例

案件名：POS システム機能改善向け開発・テスト
 講座名：POS システムスプリント開発リリース品質強化講座
 講座期間：5 日間
 講座内容：

- ・ 運用サポート把握と改善の検討
- ・ 開発手法理解とスプリントリリース
- ・ 改修要件把握と定期リリース手法検討

 受講人数：5 名
 成果：講師企業より受講企業に対し予算約 400 万円の関連業務を発注

新規発注先を開拓したいが、相手の技術力をどう見極めるかが課題だなあ…

この案件を外注するのはちょっと不安が…

より高度な案件にチャレンジしたいけど、技術力を向上させてからじゃないとダメかなあ？

うちでは技術的に自信ないです…

県外企業A 担当者 (業務案件発注元企業)

県内企業B 担当者 (業務案件受注企業)

はいはいー!!

それ **IT-X** で解決できますよ!!

OJT・PBLを活用して、先端技術のノウハウを導入しましょう!

OJT!?

PBL!?

OJTとは?

A社へプロジェクトのリーダー候補を1名派遣して、実際の現場環境で技術者からオンザジョブトレーニングを受けるものです。

サポートって? 受講料は無料なの?

OJTの場合

IT-XからA社に対して講師費用をお支払いします。受講者には一部を受講料としてお支払いいただきます。

A社に派遣する社員の交通費や宿泊費もでるの?

交通費や宿泊費は補助の対象外なのでB社の負担になります。(※1)

どれくらいの期間できるの?

1講座10日以上30日以内です。さらに1案件に付随する講座は最大3講座まで実施可能なので最大90日間です。

講座終了後はA社の講師にフォローアップ視察で来沖いただく事も可能です。

※1 受講者は、自治体などの研修費用補助を活用することもできます。

PBLとは?

A社から技術者(講師)を沖縄に招聘し、プロジェクト参加予定のメンバー5名に対して、案件をベースにした演習を行うものです。

技術者(講師)1名

県外A社

県内B社

プロジェクトメンバー5人

PBLの場合

サポート内容は?

講師費用に加え交通費、講座期間中の滞在費をお支払いします。

交通費と宿泊費

どれくらいの期間できるの?

5日以上20日以内です。

OJTやPBLを使って事前に技術力を確認する事ができると、安心して発注できますね。

活用したい場合は?

1 40日前までに申請

2 事務局で審査

3 申し込み

講座開催希望日の40日前までに、A社から講座内容の申請が必要です!

申請内容を事務局にて審査後、受講者に申し込みいただき開催する流れになります。

講座期間中に提出する書類は?

報告書の提出

講座期間中には週次報告書、講座終了後には実施報告書などの提出がありますが、フォーマットは決まっているので、フォームに沿って内容を入力するだけです。

サポートいたします!!

また、不明点などがあれば、事務局にてサポートするのでご安心ください。

今回の案件の場合、OJTとPBLのどちらがいいの?

内容によって異なりますので、詳しくはIT-X事務局にお問い合わせください!

- POINT
- 通常の受講料の半額以下で受講できる
 - 講座内容や日程をカスタマイズできる

エンジニアの スキルアップをしたいA社



IT-Xサイトに掲載中の 講座から選ぶ場合

IT-Xサイトに掲載中の講座の中からご希望の講座をお申込みください。初めてIT-Xを利用される場合は企業登録が必要になります。

IT-X事務局



IT-Xを活用するには？

掲載講座以外の講座を 受講したい場合

IT-X事務局へお問い合わせください。研修事業者と調整致します。また、受講希望の講座が未確定の場合、事務局にてご希望の内容にあった講座をお調べ致します。

プロジェクトマネジメント力養成講座

プロジェクトの規模に関係なく、プロジェクトを成功に導くためにはさまざまなマネジメントスキルが必要となります。ITエンジニアに必須となる各種スキルを体系的に習得するための講座をラインナップし、組織からも顧客からも信頼される**リーダーの育成**を図ります。



- こんな企業におすすめ
- ✓ 社内にプロジェクト管理のノウハウがない
 - ✓ プロジェクトマネージャーの強化をしたい

ビジネスプロデュース力養成講座

新たなビジネスの創出や業務提案型ビジネスに取り組むには、技術力に加え、企画・制作・運用・保守までの**総合的なビジネスプロデュース力が重要**となります。本講座では、市場調査や企画立案・ビジネスモデルの構築・ファシリテーション技法など新規事業の創出に関わるビジネススキルにわたる内容の講座を実施します。



- こんな企業におすすめ
- ✓ 新規事業を立ち上げたいがリードする人材がいない
 - ✓ 新規事業を複数立ち上げたいが、いずれも頓挫している

先端IT技術講座

エントリー層の基礎講座や応用実践講座から、中～上級エンジニア向け高度技術講座まで幅広くご利用頂けます。また、技術講座だけでなく、プロジェクトマネジメントやITサービス関連講座など、管理者向けビジネススキル分野や、リーダーシップ、コミュニケーションなどのヒューマンスキル分野にも対応しており、すべてのレベルのスキルアップをサポートします。



こんな企業におすすめ

- ✓ エンジニアの技術力を向上させたい
- ✓ 県外で利用されている最新の技術を社内に取り入れたい
- ✓ 生産性向上の為にチームビルディング力を強化したい

資格対策講座

各種IT関連資格やプロジェクトマネジメント、ITサービス関連資格など、資格認定機関からの公認講師やパートナー講師による「より解る」「より受かる」講座を実施し、資格取得についてもサポートします。

※資格取得時の受験費用は助成の対象外となります。



こんな企業におすすめ

- ✓ 自社の業務に関連する資格取得者を増やし、顧客の信頼性を向上したい
- ✓ DX関連資格取得者を増やし、顧客への提案力を向上したい

令和6年度開講講座例

【先端 IT 技術講座】 Incident Response Training for LockBit：疑似 LockBit ランサムウェアによるサイバー攻撃を受け、複数の検出・監視ツールを駆使してサイバー攻撃を検出し、その分析を行うためのスキルを習得します。

【資格対策講座】 IT コーディネータ資格認定ケース研修：モデルケースに対して各種方法論やツールを活用し、グループ討議やロールプレイを通して経営変革・経営戦略・IT利活用までを疑似体験し IT 経営推進を習得します。

【プロジェクトマネジメント力養成講座】 問題解決力強化～プロジェクトの問題を確実に捌くフレームワーク：効果的な問題解決ノウハウや各種フレームワークを学習し、問題の整理・共有など、上流工程や各種提案活動に活かせる実践スキルを習得できます。

【ビジネスプロデュース力養成講座】 ChatGPT を活用した新規事業創出力養成講座：ワークショップ形式で ChatGPT を活用し新規事業案を形にする初期プロセスを顧客体験をベースに仮説検証しプロトタイピングします。

各講座の相関

県外からの受注拡大を目指し、業務のノウハウ等の習得を図る「OJT講座」「PBL講座」、体系的なマネジメントスキルを身につける「プロジェクトマネジメント力養成講座」、総合的なビジネスプロデュース力を身につける「ビジネスプロデュース力養成講座」、技術力の高度化を図る「先端IT技術講座・資格対策講座」を実施します。

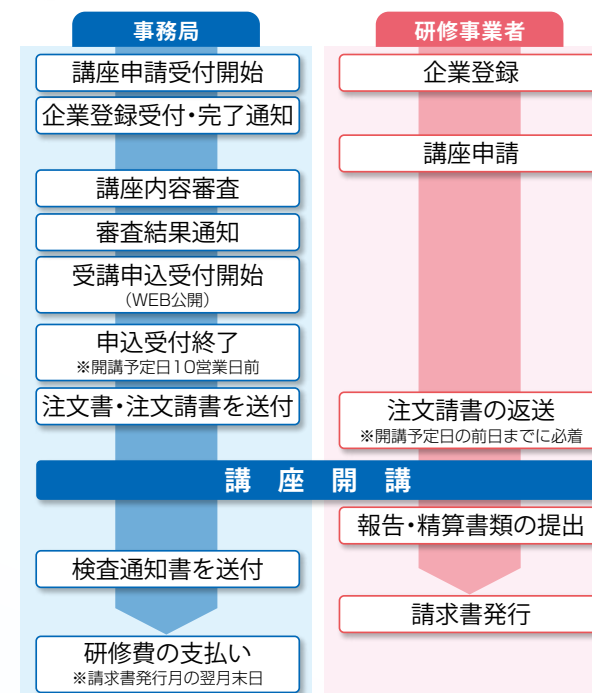
各講座を連携させることで、より効果的に技術力の定着を図ることができます。



- 1「プロジェクトマネジメント力養成講座・ビジネスプロデュース力養成講座・先端IT技術講座・資格対策講座」にて、スキル向上を図ったうえで「OJT講座」「PBL講座」を受講
- 2「OJT講座」「PBL講座」を受講したうえで、案件対応のためにさらなる強化が必要となったスキルに関する「プロジェクトマネジメント力養成講座・ビジネスプロデュース力養成講座・先端IT技術講座・資格対策講座」を受講
- 3「OJT講座」にて、チームリーダーを育成したうえでの「PBL講座」の受講
- 4「PBL講座」にて、チームビルディングを行ったうえでの「OJT講座」の受講

講座開講までの流れ

研修事業者



- 講座を申請（登録）するには、研修事業者として企業登録およびユーザー登録が必要です。
※これまで、iTAP/ODITTの利用実績がある場合、再登録は不要です。
- 講座申請は、原則、講座開講希望日の40日前までにIT-Xホームページより行ってください。
- 講師企業の系列会社従事者は受講対象外です。
(自社内研修での活用は不可)
- 1日の講座時間は6時間以上とします。
(昼休憩時間を除く)
- 最少開講人数に達しない場合は、原則、開講しません。
- 講座ごとに適用条件や補助内容などが異なるため、詳細は、IT-Xホームページにて「募集要項」をご確認ください。

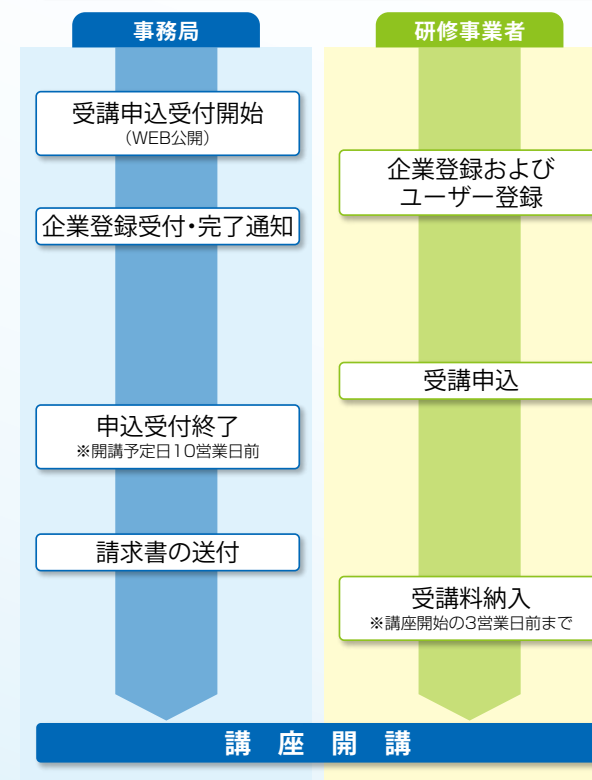
詳細は募集要項をご確認ください。

IT-X講座募集要項(研修事業者向け)

<https://www.itedu.okinawa/static/dl/index.php>



受講企業



- 講座のお申込みには、企業登録およびユーザー登録が必要です。
※これまで、iTAP/ODITTの利用実績がある場合、再登録は不要です。
- IT-Xホームページで募集している講座以外に受講を希望する講座がある場合は、IT-X事務局までお問合せください。IT-X事務局が研修事業者と調整します。
- 受講申込は、開講日10営業日前までです。
- 受講キャンセルは、IT-Xホームページから手続きしてください。キャンセルの受付は申込締切日の23:59までです。
- 申込締切後の受講キャンセルはできません。受講料全額をお支払いいただきます。
- 申込締切後、受講料請求書を送付します。開講日3営業日前までに指定口座へ受講料をお振込みください。受講料は、原則返金しません。
- 台風などの理由により、日程が変更となる場合があります。
- 講座実施状況などの都合により研修会場が変更となる場合があります。
- 講座ごとに最少開講人数が設定されています。申込者が定員に達しないときは、原則、開講しません。

お申し込みはWebサイトから

<https://www.itedu.okinawa/>

